

## 令和7年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

福岡県

行事名称	梅林寺ティーハウス「喫茶梅苑」・梅林寺消防訓練(文化財防火デー)
実施期間・日時	令和8年1月18日(日)9時00分～11時00分
実施場所	梅林寺ティーハウス(〒830-0011 福岡県久留米市京町 209 番地 43)
主催者	久留米市、久留米市教育委員会、久留米消防署

## ■実施内容

## 訓練の想定

「梅林寺」の敷地内にある梅林寺ティーハウス内「喫茶梅苑」に隣接する厨房付近から、火災が発生し、来店客がいる。国登録有形文化財である梅林寺ティーハウスに延焼する恐れがあることを想定。

## 訓練の内容

「喫茶梅苑」の職員が、火災を発見、通報、初期消火(消火器)、来店客の避難誘導訓練を実施。また、一連の訓練が終了した後に、消防職員の説明を受けて、訓練用水消火器を用いた初期消火訓練を実施。

## 参加者及び役割分担

梅林寺ティーハウス内「喫茶梅苑」職員(12名): 119番通報、初期消火、来店客の避難誘導及び、訓練用水消火器を用いた初期消火訓練。

梅林寺僧侶等関係者(7名): 訓練用水消火器を用いた初期消火訓練

久留米消防署(2名): 全体統括、初期消火の指導、講評

久留米市文化財保護課職員(4名): 現場立ち合い

## 特に工夫した点

喫茶梅苑は、梅林寺とは別の団体だが、梅林寺ティーハウスが梅林寺境内にあるので、梅林寺関係者にも消防訓練に参加してもらうことで、協力して文化財を守るという意識を醸成できるように工夫した。

## 問題点・課題

梅林寺本堂から梅林寺ティーハウスまでにやや距離があるため、素早く駆け付けることが難しい。水の確保など迅速な消火が課題。

## その他

今回、消防職員から消火器の扱い方や、防火の注意点を質疑応答する機会を十分にとることができた。本訓練は、文化財を守り、防災を行うという意識の高揚を図るよい機会となっており、今後も継続実施することが重要である。

## 訓練風景



梅林寺ティーハウス内「喫茶梅苑」の厨房から火災が発生し、喫茶店内に煙が充満。



久留米消防署職員が消火器の使い方を説明



「梅林寺」関係者による消火訓練



「喫茶梅苑」職員による消火訓練(後方、梅林寺ティーハウス)



防火、消火について質疑応答



久留米消防署職員の講評を聞く、梅林寺、喫茶梅苑の皆様



防火、消火について質疑応答